

vol.91

February 2021

---

学校法人常磐大学 広報誌 TOKIWA POST [トポス]

# TOPOS

[特 集]

常磐大学・常磐短期大学 オンライン遠隔授業レポート



# 常磐大学・常磐短期大学 オンライン遠隔授業レポート

コロナ禍と  
ICT時代に  
対応した  
高等教育の  
実現を目指して



## 本学で導入した 3つの主な遠隔授業



### オンデマンド(動画配信)型

担当教員があらかじめ録画した動画を学生が視聴して受講する。



### オンデマンド(課題提出)型

指定した資料・教科書を熟読し、レポートや問題などの課題を提出する。



### リアルタイム、ライブ(同時双方向)型

担当教員と学生が同時にログインし、議論や質問応答しながら授業を進める。

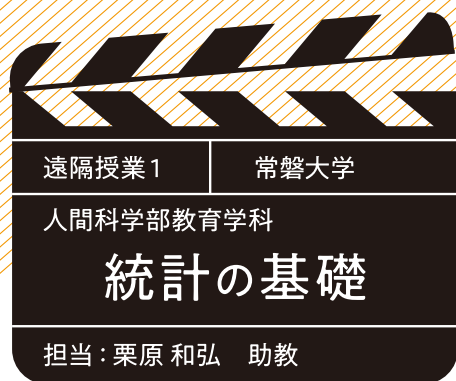
\* 授業内容に応じて、これらを組み合わせた形式の授業もあります。

新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、常磐大学・常磐短期大学では5月20日より遠隔授業をスタートしました。対面授業に相当する教育効果を実現すべく、教員は遠隔授業に合わせた動画や資料を作成し、課題提出による出欠確認と理解度の把握を行っています。また、学生個々のインターネット環境や学修環境に配慮して、学内のPC学習室を開放し、すべての学生が等しく受講できる環境を提供しています。

大学生活を継続する上で不可欠な各種施設(情報メディアセンター、図書館、学生支援センター、キャリア支援センター等)は随時開館し、対面での実施が必要と認められる一部の授業科目は人数等に配慮しながら対面授業を行っています。キャンパス内は、密の回避、消毒液設置、各棟入口でのサーマルカメラによる検温・マスク着用チェックなどの感染予防対策を講じました。

今後は事態の収束に応じて対面授業の再開を図っていく見通しですが、コロナ禍によって取り入れた遠隔授業の利点を生かし、対面と組み合わせたハイブリット型授業やICT導入による教育効果向上がこれからの高等教育には求められています。学生アンケート等による教育効果の測定、新たな課題の検討、教員間での最新の授業方法の情報共有等を通じて新たな時代に適応した教育環境の創出に努めていきます。





## 授業内容

### 「統計の基礎」ってどんな授業?

私たちの日常には「統計」があふれています。例えば、天気予報の降水確率、テレビの視聴率、くじの当たる確率も統計学。ゼミや授業で、実験・調査・観察等のデータを分析する際も不可欠です。この授業では、データを分析し、データの特徴を把握する統計学の基礎的な知識やスキルを習得します。



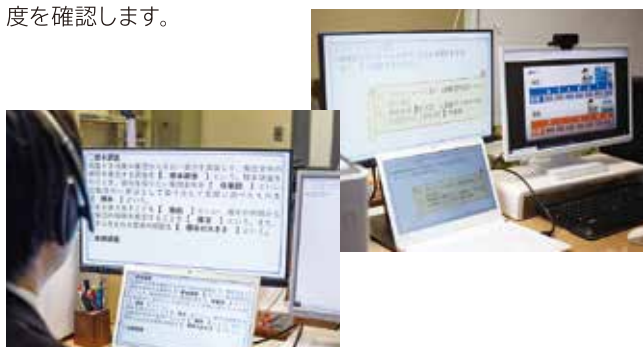
### 集中力アップ!

#### 栗原先生の遠隔授業のポイント

- 最初に授業の進め方を明示する
- 1動画10～15分間で集中力維持!
- 「動画&ワーク」でメリハリをつける

### Q1 遠隔授業はどのように行っていますか?

オンデマンド(動画配信)型の授業で進めています。事前に講義動画と資料を作成し、動画はスライドに説明の音声を入れることでわかりやすくする工夫をしています。講義後に講義内容に関する課題にWEB上の解答フォームで解答してもらうことで学生の理解度を確認します。



### Q2 学生の集中力を持続させる工夫は?

授業の冒頭で「授業の進め方(スケジュール)」を学生に示すことで集中力を高めています。また、1動画を10～15分間程度にして、合間にワークシートに取り組む時間を設けるなど説明を聞く時間と学生自身が考える時間の切替えを大切にしています。



### Q3 学生の理解度はどのように把握していますか?

毎回の課題提出では、解答だけでなく、授業への感想や質問の記入欄を設けています。授業への質問に対し、理解を深める補足説明やアドバイスを個別に行っています。提出された課題からは、オンライン授業でも学生一人ひとりがよく考察し、積極的に授業に参加していることがわかります。

### Q4 遠隔授業のメリットは?

前回授業の課題の解答を、全員で共有して学びを深められることです。授業の課題には、データを分析し考察する課題を出題することもあります。学生からも「ほかの人の考えを知ることができて良かった」という声が聞かれます。また、個々のペースで課題やワークに取り組めるので、考察する時間が十分にとれてより深い理解につながっていると感じます。

遠隔授業2

常磐短期大学

幼児教育保育学科

## 子どもの理解と援助

担当：大内 晶子 准教授



### 授業内容

#### 「子どもの理解と援助」ってどんな授業？

子どもを理解し、援助する方法について学びます。子どもと関わる際の効果的な言葉かけなどを身につけることができます。実際の保育現場では、子どもや状況に応じた臨機応変な対応力が求められます。スキルや知識だけでなく、自分でさまざまな角度から考えて行動できる力を身につけることが目標です。



#### 理解力アップ！

#### 大内先生の遠隔授業のポイント

- 学生同士のアイデアをオンライン共有
- 小テストで理解度を把握
- 動画＆プリントのダブル配信！

#### Q1 遠隔授業はどのように行っていますか？

オンデマンド（動画配信）型授業を中心に、WEB会議システムやチャットも取り入れて、学生が発言できる場をつくっています。

動画には音声説明を入れています。学生が興味を持って聞けるよう対面授業と同じような語り口を意識しています。



#### Q3 学生の理解度はどのように把握していますか？

授業内容に応じて、課題は小テスト、短文回答、小レポート等を使い分け、習得度を測っています。質問や感想を書き込める自由記入欄も設けており、学生に有益な質問であれば授業でも紹介して解説しています。



※写真は「課題研究」の様子を撮影しています。

#### Q2 学生の集中力を持続させる工夫は？

授業内容に関連させて、子育て動画や保育現場でのエピソードを盛り込み、用語説明は具体例を挙げるようにしています。動画視聴だけでなく、穴埋め式のプリントも配布して、書いて手を動かすことで集中力の維持を図っています。独自に行ったアンケートでは、どちらも学生から好評な結果を得ました。

#### Q4 遠隔授業のメリットは？

課題評価や質問回答を通じて個別指導がしやすく、学生の回答や資料を共有しやすいこと、小テストを実施しやすいことがメリット。都合がつく時間に視聴できるので、実習や就職活動中の学生も受講でき、出席率は向上しました。ただし本人の取り組み次第で差が生じやすいので、学科の教員で学生にWEB面談等を行い、進捗や悩みを聞き取るようにしています。



#### 大内先生からのメッセージ

学生時代の経験は皆さんが社会人になったときの心の支えの一つになります。大変な時期も仲間たちと頑張って過ごした日々をポジティブな気持ちで振り返ってもらえたら、と願っています。



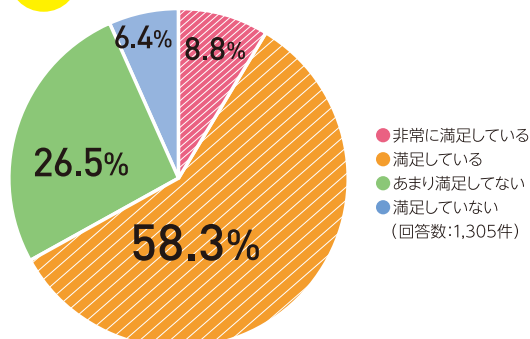
常磐生に  
聞きました!

# 遠隔授業(オンライン授業)実施状況調査

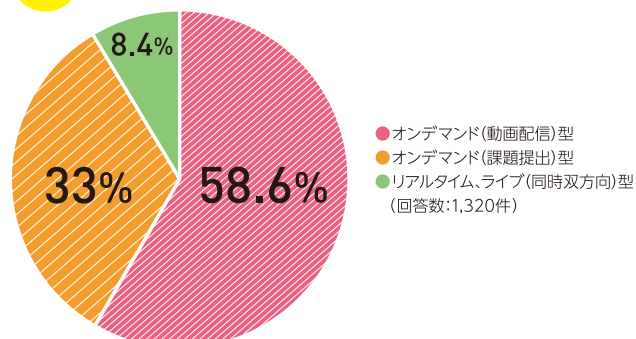
2020年度春セメスターに授業を受講した常磐大学・常磐短期大学の学生(3,330人)を対象にアンケートを行いました。

調査期間: 2020年9月11日~17日 回答: 1,333人(40%)

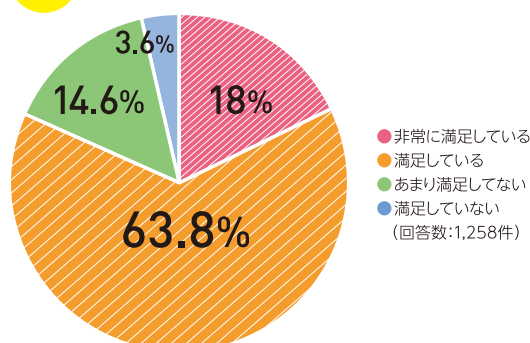
問1 遠隔授業(オンライン授業)の満足度



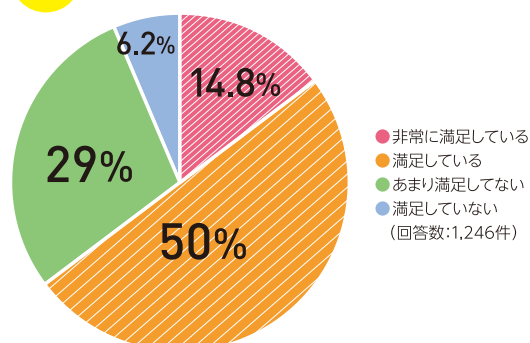
問2 一番良かったと思う授業形態



問3 オンデマンド(動画配信)型授業の満足度



問4 オンデマンド(課題提出)型授業の満足度



## Voice of Students

### [満足の理由]

- 都合の良い時間に取り組むことができた、通信状態の影響を受けにくい[オンデマンド]
- 動画(音声)があると理解しやすい、動画が短く分割されていて集中できた[オンデマンド(動画配信)]
- 課題に対して深く考えレポートを書く力が身についた[オンデマンド(課題提出)]
- 対面授業に近い臨場感があり集中できた[リアルタイム]

### [不満足の理由]

- 質問がすぐにできない[オンデマンド]
- 課題の量が多い[オンデマンド(課題提出)]
- ネットの環境によりつながらない・通信量が多い[リアルタイム]

\*アンケートの結果は、今後の遠隔授業の質の向上に役立てていきます。

## キャンパスの今



来校者の感染予防対策&  
チェックも万全!



学習環境に不安がある学生は、  
PC学習室を活用



情報メディアセンターは  
開館時間をチェックしてね



就活も、オンライン&対面で  
全力サポート中!

# 進路サポート最前線

最終学年では、未来に向けて進路を決める大きなターニングポイントを迎えます。生徒・学生の将来のために、進路指導の現場ではどのような取り組みを展開しているのでしょうか。各学校の担当者に取り組みと意思をうかがいました。



## 常磐大学・常磐短期大学 | キャリア支援センター

### 多角的な就職活動支援で、未来への第一歩をサポート

#### 変化対応を迫られた2020年度就活

キャリア支援センターでは、学生の進路相談、就職・進学情報の提供、就職活動支援プログラムの企画・運営・実施、インターシップ支援等を行っています。全国的に見ると、大卒求人倍率は2019年度からやや低下傾向にあり、2020年度はコロナ禍の影響を受けてさらに低下しました。本学においては、2020年度の求人数は3～6月は前年度に比べて若干下回ったものの、7～11月は上回り、内定状況も前年との差が縮まってきています。しかし、コロナ禍による採用活動中断、説明会・選考のWEBへの切り替えなどこれまでにない変化が生じており、就活中の学生への影響は、精神的な面も含めて少なくありませんでした。



#### WEBを活用した多角的な就職活動支援へ

このような状況の中で、WEBによる面談（相談、履歴書・ES添削、面接練習）をいち早くスタートするとともに、企業の新たな採用形式に合わせて「WEB面接対策講座」「オンライン業界研究講座」等を実施してきました。さらに、学生がオンラインで悩みを相談できる「就職相談室もやもや部屋」の実施や、各種就職支援プログラムのオンデマンド配信、オンライン公務員試験対策講座も併せて行っています。センターは通常通り開室し、感染対策を徹底した上で面談や講座も継続しています。



#### 意欲が高まる2021年度。早めの対策がカギ

2021年度は観光業、宿泊・飲食業の採用活動の縮小が予測されますが、他業界の多くは依然として人手不足傾向が見られます。就職環境の動向は注視する必要がありますが、一方で学生の就職支援プログラム等への参加者数は前年度を上回っており、就活への意欲は例年になく高まっています。コロナ禍等の影響が予測しにくい今、学生の皆さんには早い段階から志望業界の情報収集を行い、センターを活用して対策に乗り出してほしいと思います。また、就活に関する悩みや疑問が多様化している状況を受け、小セミナーを開催するなどきめ細かく応えていきます。加えて、いよいよ1期生を輩出する看護学部については、特に重点的に支援していく予定です。学生一人ひとりの未来の第一歩を決める就職活動。明るい未来の幕開けとなるよう、職員一丸となって応援していきます。



職員全員で担当学科の枠を超えた、きめ細やかな支援を実施。



## 自ら考え、未来を決める力を養う「進路ロードマップ」

### 生徒の可能性を引き出す新たな進路指導計画

本校では2020年度から「進路ロードマップ」という進路指導計画をスタートしています。教科指導・探究の時間・進路指導を有機的に結びつけることで、主体的に自らの進路を決定できる生徒を育てていく新たな指導計画です。その取り組みの一つは「企業訪問」。東京に本社をかまえる企業を訪問し、仕事やSDGsへの取り組み等に触れることで、これからの企業の果たす役割や日本の経済のしくみを学ぶ活動です。今年度はコロナ禍の影響を受けて、12社の企業にオンライン上で訪問させていただきました。2021年度は、国際活動や地域貢献で活躍する方々の講演、JICA研修生との交流、ミニ国連など、グローバル感覚を養うプロジェクトを計画しています。さまざまな経験を通じて社会を多角的に知ること、生徒の未来の進路選択に役立てばと考えています。



主任：友常 格 教諭

### 未来を見据え、生徒の進路決定をサポート

コロナ禍の影響で、1学期は約3カ月間にわたり家庭学習を余儀なくされました。遠隔授業を始めると同時に、家庭と担任の連携を深め、夏休み期間にも一部授業を実施したことで、12月の時点で、授業の進度は例年並みとなっています。生徒たち一人ひとりが真面目に取り組んでくれたおかげです。2021年度からは大学入学共通テストが始まりますが、本校では授業や探究活動を通じて、思考力・判断力・表現力を育てることに力を入れており、本校の生徒は大いにその強みを発揮できるものと思います。進路指導部では、生徒の皆さんが10年後、20年後、またその先に心豊かな人生を歩めるようにと日々の指導に臨んでいます。自分の可能性を信じるところから、未来は開けます。自分の殻や限界を打ち破って、自分に何ができるかワクワクしながら人生の探究に乗り出してください。



個別面談も随時実施。

## 智学館中等教育学校 | 進路学習指導部

## “自分発”の学びから、オンリーワンの進路を切り拓く

### 健やかな成長を促し、ニーズに即した進路指導を

本校は6年間かけて生徒一人ひとりの特性を見極め、それぞれの良さや可能性を引き出すことができるのが最大の特長です。6年間の前期課程では、生徒たちは自学自習の習慣を身につけるとともに、部活動や学校行事にも積極的に参加します。この取り組みが豊かで強い心を育み、後期課程において大きな成長を生み出す原動力となります。後期課程に入ると、保護者を交えた三者面談、志望別の入試対策の授業など進路指導を段階的に展開していきます。進路学習指導部では、個々のニーズに即したサポート体制を提供しています。例えば、現4年次生は医学部進学希望者が多いことから、医大進学を視野に入れたゼミ活動や課外授業指導に力を入れるなど、各教科の教員の協力を得ながら、生徒に合わせたフレキシブルで効果的な進路支援を実施しています。



主任：川島 淳史 教諭

### 興味を追究することで未来をつくる力が育つ

本校での学びは、すべて「なぜ？」の問いから始まります。自分が疑問や興味を抱いたことについて自ら考え、主体的に行動を起こし、仲間や教員と対話を重ねながら学びを深めていくことを目指しています。こうした素養は、思考力・判断力・表現力が大きく問われる大学入試で高く評価されることはもちろん、これからの社会を生き抜く上で不可欠です。本校では英語教育、探究活動、理科教育、少人数教育に力点を置き、グローバルに活躍する人を育てることをモットーとしています。ぜひ、智学館で過ごす6年間で、自分の良さや可能性をどんどん発見してください。それが未来をつくる力となります。新たな時代を築く一人として智学館でしっかり力を蓄え、大きく羽ばたいてほしいと思います。



進路指導室は生徒が気軽に立ち寄れる。



5年次生を対象にした進路ガイダンス。

学び、体験し、日々成長している学生・生徒・園児たち。  
そんな彼らの活躍の場は、校内にとどまらず  
さらなる広がりを見せています。  
ここでは各学校の主な活動や取り組み、実績などをご紹介します。



## 白熱のオンライン・シンポジウム 「Withコロナ時代のSDGs」を開催

11月24日、オンライン・シンポジウム「Withコロナ時代のSDGs」がZoom配信され、58人が参加しました。新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を経済・社会・環境の視点から検証し、Withコロナ時代にSDGsをどう推進すべきか議論されました。基調報告では富田敬子学長が、Withコロナ時代の「危機管理対策強化、テレワークの導入、労働慣行・雇用形態の見直し、女性の活躍」を報告しました。続く藤田正孝国際機関日本アセアンセンター事務総長が「コロナ禍と貧困」、高橋靖水戸市長が「コロナ禍と保健医療」、三富和代NPO法人ウィメンズネットらいず代表理事が「コロナ禍といのち・暮らし」、三村信男茨城大学地球・地域環境共創機構特命教授が「コロナ禍と環境・災害問題」について講演。これからのSDGs推進のカギとして「現在の状況をネガティブに捉えるのではなく、レジリエンス\*をキーワードに取り組んでいくべき」（藤田氏）、「子ども支援、教育の充実、医療の整備が大切。安心がキーワード」（高橋氏）、「学生が関心のあるテーマに積極的に取り組めるようSDGsをPRすることが必要」（三富氏）、「2050年脱炭素社会に向けて温室効果ガスの排出ゼロに積極的に取り組む姿勢が大切」（三村氏）とそれぞれ意見を表明しました。

※レジリエンス(resilience)：精神的回復力、抵抗力、復元力などの意味。近年は「さまざまな環境・状況に対しても適応し、生き延びる力」として個人・組織に使われてきている。



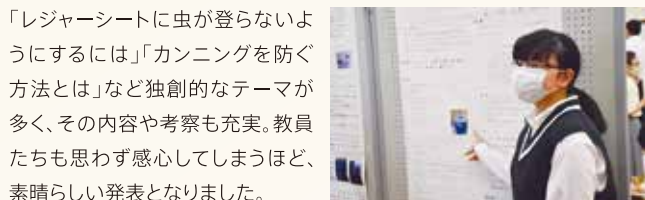
## 県新人大会で優勝！ 全国女子ソフトボール大会出場権獲得！

10月30・31日、女子ソフトボール部が令和2年度茨城県高等学校ソフトボール新人大大会に出場し、強豪校を破って念願の優勝を達成しました。接戦となった決勝戦では、強い緊張感の中で選手一人ひとりが集中することで勝利を導き、目標として掲げている「考えてプレーすること」を常に意識しながら励んだ成果を出すことができました。この結果、3月に予定している全国高等学校女子ソフトボール選抜大会への出場権を獲得しました。チームは茨城県の代表として技術面、精神面ともにさらなる成長を誓いました。



## 1年次生、探究学習発表会に挑戦 ユニークで独創的な研究成果が続出！

10月7日、1年次生が初となる探究学習の成果を発表しました。本校では、生徒が自ら課題を見つけ、情報を収集・分析し、解決法を構想・発表する活動を展開しており、1年次では1、2学期で一連の学びを経験します。今年度はコロナ禍の影響で、思うように情報収集や分析の時間がとれない中、各自がコツコツと地道に探究を行い、発表用ポスターを制作して一所懸命に練習に励み、当日を迎えました。「人が生きていくために感情は必要か」「レジャーシートに虫が登らないようにするには」「カンニングを防ぐ方法とは」など独創的なテーマが多く、その内容や考察も充実。教員たちも思わず感心してしまうほど、素晴らしい発表となりました。



## 秋晴れの千波湖を元気いっぱい完歩 年長卒園親子遠足で思い出づくり

秋晴れの10月21日、雨天延期となっていた年長卒園親子遠足が実施されました。今年はバス移動ではなく、各自が現地集合。1周3キロにおよぶ千波湖畔をオリエンテーリングしながら親子で散策しました。完歩できるかなという教員の心配をよそに、親子で元気いっぱいゴール！教員手作りのメダルを胸に下げて、子どもたちは目を輝かせていました。4月から小学1年生になる子どもたちですが、歩いて登校する自信もついたようです。散策後は、芝生の広場でお弁当を食べて、シャボン玉やサッカー、おいかけっこなど、のびのびと遊びました。例年と比べて縮小したかたちとなりましたが、身近な自然に親しむことができ、思い出深い遠足となりました。







## 総合政策学部砂金ゼミが高校生出張講座 「自分で候補者を選ぶ」選挙をリアル体験！

11月18日・20日、常磐大学高等学校で「高校生向け選挙出張講座」を開催しました。常磐大学高等学校・水戸市選挙管理委員会事務局・常磐大学総合政策学部砂金ゼミナール合同企画で、選挙権が18歳に引き下げられた2016年から実施しています。今年度は「生徒全員参加型の模擬投票」。学生らが制作した選挙公報・政見放送は本物さながらで、実際の投票箱や記載台で投票所を再現。また、水戸市選挙管理委員会の講話を聞き、選挙理解を深めました。投票結果は若者向け政策を掲げた候補者が当選。閉会に際して担当教員から「政治参加の手応えと気持ちを持ち続けてほしい」とメッセージが伝えられました。



## 幼児教育保育学科生らのオリジナル曲が保育雑誌 『新 幼児と保育』の「100ねんSONGS」に！

保育雑誌『新 幼児と保育』（小学館）の公募企画「100ねんSONGS」に、鈴木範之准教授と課題研究受講学生「バオバオ」17人による「ハッピーはつづくよどこまでも」が受賞。この公募企画は、子どもたちが親になっても、おじいちゃん、おばあちゃんになっても歌い継がれるオリジナル曲がテーマ。全国から届いた多数の応募から5作品が選ばれました。メンバーの飯村紬さん（幼児教育保育学科2年）は「全員でどんな世界（テーマ）が良いか相談しながら、言葉を集めて生まれた曲です。子どもたちに親しまれ、大人になっても大好きな曲になることを願っています」と喜びを語りました。



## ソフトテニス部、県予選で大躍進 男子優勝、女子準優勝のダブル栄冠！

12月19日、令和2年度茨城県高等学校ソフトテニス大会兼第46回関東高等学校団体選抜ソフトテニス大会茨城県予選会にて、ソフトテニス部男子優勝、女子準優勝のダブル栄冠をつかみました。男子は2014年の創部以来初出場となるインドア大会で優勝、女子は抜群のチームワークで準優勝という喜ばしい結果につながりました。それぞれ全国選抜大会出場を目指して練習に励んでいます。コロナ禍の中、安全に配慮し大会運営を果たしてくださった高体連の方々、応援してくださった皆様への感謝を胸に、常磐大高ソフトテニス部の新たな歴史の1ページをつくり上げていきます。



## 茨城県高等学校総合文化祭で新作劇披露 いきいきとした演技で優秀賞受賞！

11月21・22日、小美玉市四季文化館みの〜れで開催された、令和2年度茨城県高等学校総合文化祭（第34回茨城県高等学校演劇祭）に県央地区代表として2年連続で出場。『銀河鉄道の夜』をモチーフにした「祭よ、今宵だけは哀しげに一銀河鉄道と夜一」（作：加藤純・清水洋史）を上演しました。出場校や保護者、関係者の前でいきいきとした演技を披露し、全11校から3校が選ばれる優秀賞に輝きました。県大会という大きな舞台。日頃の練習の成果を発揮し、素晴らしい結果を残すことができました。



## 常磐大学×水戸ホーリーホック応援デー チアリーダー・ダンス部に会場の拍手！

8月29日、ケーズデンキスタジアム水戸で開催された2020明治安田生命J2リーグ・水戸ホーリーホック対愛媛FC戦で、「常磐大学×水戸ホーリーホック応援デー」を開催しました。新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、例年の「常磐大学&水戸ホーリーホックコラボデー」の内容を変更し、新たな形式での実施。当日は学生、生徒、園児による応援メッセージ動画の放映、感染症対策を講じた上で本校チアリーダー・ダンス部によるパフォーマンスを披露。来場者の方から温かい拍手が送られました。



## 黄金の稲穂がホカホカの白米になるまで！ 広大な田んぼの中で稲刈り体験

長梅雨の影響で“いもち病”になってしまった園の稲。今年は農家の方のご厚意で田んぼで稲刈りを体験させていただきました。広大な田んぼで、こうべを垂れる黄金色の稲穂を目にした子どもたち。その光景を見たたん、歓声と笑顔が湧き上がりました。稲刈りは大きなハサミを使って2人1組で力を合わせて行いました。刈り取った稲は陽の光を浴びて、さらに美味しいお米になります。脱穀・もみすりも体験し、収穫祭ではホカホカの新米をいただくことができました。





# Eye on Dreams

この春、羽ばたく学生、生徒に注目!



大学

常磐大学 総合政策学部 総合政策学科 4年  
遅野井 郁哉  
進路:コムシス情報システム株式会社

**地域をフィールドに学んだ大学時代。  
「常に考えて行動し続ける」をモットーに  
自分の未来を切り拓いていきたい。**

大学では“地域”をフィールドに学びを深めてきました。ゼミでは、高大官連携プロジェクトで城里町の町おこしに参画したり、若者の政治への関心を高める主権者教育活動などにも取り組んできました。授業やゼミを通じて地域の人々や地元企業経営者の話を聞いて、自分自身も強い刺激を受けました。進路を決定する際は、キャリア支援センター主催のイベントにほぼ毎回参加し、多くの企業と接する中で、社会的影響力の大きさに魅力を感じてIT企業を選びました。新たなことへのチャレンジにはなりますが、将来的には大規模なシステム開発に携わっていきたいと考えています。大学での学びを通じて社会を知り、未来を考えることができた経験を生かし、「常に考えて行動し続ける社会人」になりたいと思います。



短大

常磐短期大学 キャリア教養学科 2年  
横山 玲奈  
進路:トヨタモビリティパーツ株式会社

**やりたいことに挑戦し、充実した2年間。  
短大生活で得た自信を胸に、  
明るく信頼される社会人になる。**

ときわ祭実行委員会での活動、資格取得など自分が興味を持ったことにどんどん挑戦し、本当に充実した2年間でした。私自身、成長の手応えを感じたのは「プレゼンテーション演習」。人前で話すことが苦手だったのですが、同級生の評価を受けながら発表を重ねていくことでだんだん自信が付き、苦手克服につながりました。コロナ禍でのオンライン授業でも、状況に合わせて柔軟に対応するという経験ができたと感じています。キャリアについては、1年次から考える機会も多く、自然と社会に出ることへの意識が高まりました。自分が成長できる自分に合った企業を見つけることができたと思っています。職場では、失敗を恐れず意欲的に仕事に取り組み、お客様はもちろん一緒に働く仲間にも信頼される社会人を目指します。

## Eye on Books

大学・短期大学の教員が執筆したさまざまな分野の著書をご紹介します。

### 司法・犯罪心理学

人間科学部 教授 寺村 堅志



藤岡 淳子 編

2020年10月 有斐閣

司法・犯罪心理学を体系的に解説し、公認心理師カリキュラムにも対応。臨床実践の基盤形成にも役立ちます。第13章「犯罪者・非行少年のアセスメント」を担当しました。

### 障害者雇用・就労支援のキーワード 職業リハビリテーション用語集

人間科学部 准教授 若林 功



日本職業リハビリテーション学会 監修

職業リハビリテーション編集委員会 編

2020年9月 やどかり出版

障がいのある人の雇用・就労支援を行う上での必須用語を解説したものです。「多様な就労形態」「応用行動分析」等の執筆のほか、副編集委員長としても携わりました。

### 最新 子どもの食と栄養

食生活の基礎を築くために  
人間科学部 専任講師 大津 美紀



飯塚 美和子・瀬尾 弘子・

濱谷 亮子 編

2020年3月 学建書院

本書では、食生活の基本を著述しています。教科書としてだけでなく、栄養・食品・食生活の基礎を見直す手引きとしても活用できるテキストです。

### リンガフランカとしての日本語

総合政策学部 准教授 平田 亜紀



青山 玲二郎・明石 智子・李 楚成 編著

梁 安玉 監修

2020年7月 明石書店

「協働学習と異文化コミュニケーション」『内なる国際化』が進む日本で高等教育機関は何を求められているか」と題し、留学生と日本人学生の協働作業の考察を収録しました。



夢を叶えるために日々学び、仲間と成長してきた学生、生徒たち。  
 今、卒業を目前にして、大きく羽ばたこうとしています。  
 充実の学校生活で得た学びや友人、思い出、  
 そして、新たなステージに向けての目標を聞きました。



**高校** 常磐大学高等学校 3年  
 小坂田 拓実  
 進路: 宇都宮大学 地域デザイン科学部社会基盤デザイン学科

## 高校生活で培った将来の夢は、 人と人のつながりを創造する “社会インフラ構築”の担い手。

高校で一番熱中したのは個人課題研究です。自分のテーマは「プロサッカーチームが地域に与えている影響」。地元FC水戸ホーリーホックの地域活動や影響力を研究しました。さらに、オーストラリア研修では、多文化共生社会での異文化理解に触れることができました。それらの経験から人と人とのつながりを創造する“社会インフラ(主にグリーンインフラ)の構築”に興味を抱くようになりました。宇都宮大学では土木工学を専攻し、土木計画や環境システムを学びたいと考えています。課題研究や進路選びの過程では、さまざまな先生が親身になって相談に乗ってくれて、悩みながらも目標に向かってひた走ることができました。大学に入ってから、自分のやりたいことを大切に、自分の道を突き進んでいきます。



**智学館** 智学館中等教育学校 6年次  
 小嶋 珠妃  
 進路: 筑波大学 人文・文化学群 比較文化学類

## “空の青さ”に包まれた6年間。 人々の個性や思いを尊重し、 広い視野を持った人間になりたい。

6年間「文章」を書き続けていました。前期課程では、「大人になるということ」をテーマに水戸市少年の主張大会に出場し、後期課程では、同様のテーマで演劇部の脚本制作にも挑戦しました。思えば大人になるとは何かという疑問がいつも私の中にあり、その思いを文章にして表現していたのだと思います。私たちはまだ守られているから自分に正直でいられる、多くの失敗を乗り越えた先に大人になる道が待っているのだと。大学では、世界の文化や宗教について深く学び、将来的には異なるものに対して偏見や差別などの先入観を持たない人になりたいと考えています。智学館の6年間はじっくり自分で考え、自分の個性を伸ばすことの大切さを教えてくれました。「井の中の蛙大海を知らず、されど空の青さを知る」。大海に出てからも、ここで見た「空の青さ」を忘れずにいたいと思います。

### 国際機構論〔活動編〕 総合政策学部 教授 渡部 茂己



吉村 祥子・望月 康恵 編著  
 2020年7月 国際書院  
 国連を中心に安全保障・人権・環境・経済・文化などに関する国際機構の活動を概説した体系書。第1章「紛争の解決と安全保障」を担当。2015年刊〔総合編〕(渡部茂己 ほか編著)に続くシリーズ。

### Nature, Culture, and Food in Monsoon Asia 総合政策学部 准教授 元木 理寿



Satoshi Yokoyama・Jun Matsumoto・Hitoshi Araki 編 2020年2月 Springer  
 人間は自然環境に対して主張しながら関わってきた点、同じ自然環境でも異なる結果になる点に着目し、風土に対する人間の営みとしてのフードを解説。「Satsuma Shochu and Geographic Indication」を執筆。

### 原体験を求めて 星野徹講演録 キャリア教養学科 教授 菅野 弘久



菅野 弘久 編  
 2020年8月 泉社  
 神話批評の実践と形而上詩の樹立で、現代詩で重要な位置を占める詩人・星野徹が残した講演の音声記録を、その内容理解を助ける補注を付して活字化したものです。

### ことばの響き・リズムに出会う パネルシアター 幼児教育保育学科 准教授 鈴木 範之



高橋 司 編著 鈴木 範之・関 康生・高橋 小百合・松家 まきこ ほか共著  
 2020年7月 大東出版社  
 早口ことば、オノマトペなど「ことば」を中心にしたパネル作品集です。下絵イラストCD-ROM付。「しましまおさんぽ」(鈴木範之・構成//パオパオ・絵)他を収録。

# TOKIWA Information

常磐大学のキャンパスの魅力がYouTubeでご覧いただけます。  
TOPOS MOVIE も配信中！



常磐大学・常磐短期大学PV+Link



常磐大学CMミトナルマナビ編



TOPOS MOVIE ~vol.91 Special Feature~

## 寄付者ご芳名 (敬称略・五十音順)

ご厚情に深く感謝し、以下のとおりご報告いたします。〔2020年1月～12月受け付け分〕

諸澤幸雄奨学金制度への募金	
学校法人内の各学校に在籍する学生・生徒で、経済的理由により学業の継続が困難な者に対して奨学金を給付することにより修学機会を与え、もって有為な人材の育成に資することを目的とした給付型奨学金制度です。	
法人	
500,000円	茨城県信用組合
50,000円	株式会社紀伊屋書店
500,000円	株式会社久信田観光
500,000円	株式会社西山工務店
150,000円	富士通株式会社
200,000円	水戸南ライオンズクラブ
個人	
96,000円	中村 和彦*
100,000円	前田 和子
50,000円	村井 文江
10,000円	山田 誠治
100,000円	横須賀 敬章
527,000円	常磐大学2019年度卒業生一同
193,000円	常磐短期大学2019年度卒業生一同
芳名のみ公表	
	石田 脩平*
	磯崎 美波*
	江原 麻子*
	江原 昌義
	大津 浩美*
	大槻 行徳*
	小宅 祐輔*
	北川 通子
	木村 賢一
	小橋 恵子*
	小松 美穂子
	齋藤 祐輔*
	柴田 幸義
	須能 恵子
	関 いつみ
	富田 敬子
	早瀬 純子
	水口 進
	村中 均
	吉田 成利*
	吉武 政治*
	渡部 茂己
	渡辺 風沙*

見和キャンパス開設50年施設整備事業募金	
施設整備事業として、ラーニング commons の整備および新体育館の建築整備事業を順次進めてまいりました。現在は、見和キャンパス開設に合わせて建設された校舎の建て替え整備資金としての募金です。	
個人	
120,000円	齊藤 泰嘉*
	岩間 健一郎*
	内田 和毅*
	大貫 智之
	関 いつみ*
	中村 彩香*
	久松 雄大*
	横山 正和*
	脇田 慎司
芳名のみ公表	

社会福祉士を目指す学生への支援	
3,200,000円	一般財団法人 安寿苑(2020年度事業分)

常磐大学における地域金融に関する教育研究の奨励	
2,100,000円	水戸信用金庫(2020～2022年度事業分)

持続可能社会に向けた地域の環境づくり活動資金	
1,000,000円	株式会社常陽銀行(2020年度事業分)

教育および学術研究の充実・発展のための募金	
法人	
500,000円	公益財団法人タカノ農芸化学研究助成財団
書籍一式	株式会社堀田電機製作所
書籍一式	株式会社筑波銀行
個人	
300,000円	田中 一夫

●複数回お申し込みくださいました方は芳名に\*を付しました。

**税制上の優遇措置** 寄付金募集について、文部科学省から特定公益増進法人の証明書交付を受けております。本学にご寄付いただきました場合は、税制上の優遇措置を受けることができます。

寄付金のお申し込みおよびお問い合わせ  
学校法人常磐大学 会計経理課 寄付係  
〔お電話で〕 029-232-2554  
〔メールで〕 kifu@tokiwa.ac.jp

## 奨学金奨学生等決定のお知らせ (2021年1月現在)

諸澤幸雄奨学金奨学生		
2020年度	大学	I 種奨学生 6人 II 種奨学生 3人 II 種(緊急対応)奨学生 4人
	短大	II 種奨学生 1人

外国人学生奨学金奨学生等		
2020年度	大学	外国人学生奨学金 2人 外国人学生授業料減免 5人

ローズヴィア水戸奨学金奨学生		
2020年度	大学	ローズヴィア水戸奨学生A 3人 ローズヴィア水戸奨学生B 3人 ローズヴィア水戸奨学生C 2人

# TOPOS

vol.91 February 2021

学校法人常磐大学 広報誌「トボス」

2021年2月発行

学校法人常磐大学 総務課広報係

〒310-8585

茨城県水戸市見和1丁目430-1

Tel. 029-232-2511(代)

皆様からのご意見大募集！

①印象に残った記事とその理由など

②今後、広報誌で取り上げてほしいテーマなど

皆様からのご意見・ご感想を

メールまたははがきでお寄せください。

※名前、住所、本学との関係(在籍者の場合、所属する学校名)も併せてご記載ください。

〔メール送信先〕 kikaku@tokiwa.ac.jp

〔はがき郵送先〕 〒310-8585

茨城県水戸市見和1丁目430-1

学校法人常磐大学 総務課広報係



お寄せいただいた方の中から、  
抽選で20名様に  
常磐大学オリジナルグッズを  
差し上げます。



常磐大学大学院  
常磐大学  
常磐短期大学



常磐大学高等学校  
智学館中等教育学校  
常磐大学幼稚園



<https://www.tokiwa.ac.jp/>



常磐大学は平成28年度大学評価の結果、(公財)大学基準協会の大学基準に適合していると認定されました。



常磐短期大学は平成26年度(一財)短期大学基準協会による第三者評価の結果、適格と認定されました。